

普及現地情報
令和8年1月28日
中部農業改良普及センター
執筆者 澁谷 まどか

《中部西和賀》未来の担い手を育てる『協力隊向け勉強会』

地域おこし協力隊制度は、都市部から地方に移住して地域活性化に取り組む、最終的にその地域への定住を目指す仕組みです。西和賀町では、農業分野で5名の隊員が活動していますが、農業経験が少ない方も多く、基礎から学べる環境づくりが課題となっていました。そこで西和賀町農林課と西和賀普及サブセンターが連携し、「地域おこし協力隊向け勉強会」を企画しました。

勉強会は令和7年11月から令和8年1月にかけて全3回実施しました。普及センター職員が講師となり、病虫害防除や土づくり、西和賀町の気象や災害への備えなど、現場で役立つ基本的な内容を丁寧に紹介しました。また、情報交換の時間も設け、日頃は別々の農家で研修する隊員同士が交流し、活動状況を共有する貴重な機会となりました。

回を重ねるごとに質問も増え、「来年度も続けてほしい」「計画づくりなど実践的な内容にも挑戦したい」といった声が寄せられ、満足度の高い勉強会となりました。



(病虫害防除に関する勉強会の様子)